令和７年度
志木市予算及び事業概要説明

市民力でつくる
未来へ続くふるさと　志木市

～ずっと住み続けたい、住んでみたいまちをめざして～

ー 目　　次 ー

Ⅰ　令和７年度当初予算について ・・・・・・・・・・・・・・・・4
1　財政環境と予算編成の基本的な考え方・・・・・・・・・・4
2　予算規模・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・6

Ⅱ　令和７年度 事業概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7

Ⅲ　令和７年度 一般会計の概要・・・・・・・・・・・・・・・２４
1　歳　入・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２４
2　歳　出（目的別）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２５
3　歳　出（性質別）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２６
4　主な増減・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２７
(1)歳入
(2)歳出（目的別）
(3)歳出（性質別）

Ⅳ　令和７年度 特別会計・企業会計の概要・・・・・・・・・３１
1　特別会計・企業会計の予算概要・・・・・・・・・・・・・３１
(1)特別会計
(2)企業会計
(3)各会計への一般会計からの繰出状況
2　特別会計の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３２
3　企業会計の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・３４
(1)水道事業会計
(2)下水道事業会計

Ⅰ　令和７年度当初予算について

１　財政環境と予算編成の基本的な考え方

国の令和７年度地方財政対策では、社会保障関係経費の増加や物価高騰が見込まれる中にあっても、自治体ＤＸや地域社会ＤＸの推進、こども･子育て政策の強化など、地方公共団体の重要課題に対応できるよう、前年度を上回る一般財源総額の確保が示されたところであります。

その内容を精査いたしますと、地方交付税は増額、臨時財政対策債については、平成１３年度の制度創設以来、初めて発行額がゼロとなることが見込まれるなど、地方財政の健全化が進められているところであります。

これらの地方財政対策を踏まえた令和７年度における本市の歳入面に目を向けますと、最低賃金の引上げをはじめとする賃金上昇の傾向を考慮した結果、個人市民税は増収を見込むとともに、固定資産税においても家屋の新築数の増加による増収が見込めることから、市税収入全体の増加を見込むことができました。

一方、歳出面では物価高騰などの影響による施設維持管理費など経常経費の増加に加え、市内公共施設の更新などに伴う公債費負担の増加により非常に厳しい財政環境にあります。しかしながら、限られた財源の中においても、市民のニーズを的確に捉えた質の高い行政サービスは安定的に提供しつつ、不登校対策支援や高齢者助け合い事業の実施、秋ケ瀬スポーツセンター等再整備工事の着手など、時代の変化により顕在化する行政課題への対応を積極的に展開することからも、堅実に積み立ててきた財政調整基金を、およそ２４億１，０００万円取り崩すことによって、令和７年度当初予算案を調えたところであります。

その結果、令和７年度の予算案の規模は、

一般会計
　３２４億０，６００万円　（対前年度比　６．４％増）
特別会計
　１３８億３，９６１万３千円（対前年度比　３．９％増）
企業会計
　５５億４，４３２万６千円（対前年度比　０．９％減）

合　計
　５１７億８，９９３万９千円（対前年度比　４．９％増）
となりました。

一般会計の概要については、教育費が対前年度比でおよそ１９億３，２７２万円の増額となったことなどに伴い、予算総額は、対

前年度比で１９億５，２００万円の増額となり、過去最大の予算規模となりました。

歳入面では、歳入の根幹を成す市税の予算額は対前年度比７．６％の増、総額でおよそ１１６億２，４００万円を見込んでおります。

個人市民税は、定額減税がおおむね終了していることからマイナス要因を考慮せず、納税義務者をおよそ４．１万人と見込み、賃金上昇の傾向が見られることから、対前年度比では１３．８％の増、５６億７，６５９万８千円と見込んでおります。

法人市民税は、企業収益の持ち直しがみられることと、本市における法人の設立数が増加しつつあることから、対前年度比２９．３％の増、４億５，３６４万９千円と見込んでおります。

固定資産税は、家屋の新築数が増加していることから、対前年度比０．７％の増、４３億１，０１０万円と見込んでおります。

普通交付税は、国の令和７年度地方財政対策において地方交付税総額が増加となっていることから、対前年度比３．８％の増、２７億円と見込んでおります。

地方特例交付金は、定額減税による個人市民税の減収分の措置が終了したことにより、対前年度比８５．８％の減、７，１００万円と見込んでおります。

国庫支出金は、児童手当負担金やデジタル基盤改革支援補助金の増により、対前年度比２６．２％の増、６３億９，８８２万３千円と見込んでおります。

市債は、新複合施設建設事業債や郷土排水機場２号排水ポンプ等改修事業債の減により、対前年度比２４．８％の減、２６億４，５３０万円と見込んでおります。

繰入金は、財政調整基金からの繰入を対前年度比１６．０％の増、２４億８６７万円と見込むとともに、宗岡中学校体育館大規模改修工事などの財源として、公共施設安心安全化基金からの繰入を対前年度比０．５％の減、３億５，１５１万６千円とし、全体として対前年度比１２．２％の増、２７億８，７４６万７千円と見込んでおります。

これによりまして、令和７年度当初予算取崩し後の財政調整基金残高は、およそ６億３，５００万円と見込んでおります。

歳出面につきましては、「志木市将来ビジョン（第五次志木市総合振興計画）将来構想」で掲げたまちの将来像の実現を目指し、施策の大綱に沿って、「Ⅱ令和７年度事業概要」に掲載しております。

２　予算規模

（１）一般会計

３２４億０，６００万円　　（対前年度比　６．４％増）

（前年度当初　３０４億５，４００万円）

《一般会計予算規模の推移（当初予算比）》　（単位：千円・％）

	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
予　算　額	30,777,000	29,164,000	27,696,000	30,454,000	32,406,000
増　減　率	10.8	△5.2	△5.0	10.0	6.4

（２）全会計合計（一般・特別・企業会計）

５１７億８，９９３万９千円　（対前年度比　４．９％増）

（前年度当初　４９３億７，５１１万６千円）

《全会計予算規模の推移（当初予算比）》　（単位：千円・％）

	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
予　算　額	49,029,735	48,203,764	46,278,434	49,375,116	51,789,939
増　減　率	8.1	△1.7	△4.0	6.7	4.9

Ⅱ　令和７年度 事業概要

～地域共生社会とは～

誰もが住み慣れた地域で、みんながつながり、安心して自分らしく暮らせるまち、住み続けたいまちの実現を目指すものです。

志木市将来ビジョン施策大綱

１　市民力が生きるまちづくり

１－１　子育てしやすいまちづくり
１－２　地域ぐるみで子どもたちを育むまちづくり
１－３　高齢者がいきいき暮らすまちづくり
１－４　市民が協働するまちづくり
１－５　一人ひとりが輝くまちづくり

躍 新 こども誰でも通園制度の開始　［保育課］　17,802 千円

生後６か月から３歳未満の保育園に通っていない子どもを対象に、保護者の就労の有無を問わず、月１０時間まで保育園等にて預かり保育を実施することで、子どもの育ちを応援し、保護者の負担軽減につなげます。

躍 新 中学校水泳授業委託の導入　［学校教育課］　5,700 千円

市内全小学校で実施している民間スポーツクラブでの水泳授業について、市内全中学校の１年生まで拡充し、小・中学校で一貫性・継続性のある指導につなげることで、児童・生徒のさらなる泳力向上を目指します。

躍 新 後世に残る志木市の目玉イベント「シキリラ」の開催
［市民活動推進課］　15,300 千円

地域コミュニティのさらなる醸成と、郷土・志木の魅力再発見を目的として、市民と市職員で構成する実行委員会による、本市の新たな光と音楽の目玉イベント「シキリラ」を１０月２５日（土）に開催することで、後世に残る本市の新たなにぎわいの創出につなげます。

躍 義務教育学校設置に向けた実施設計　［学校教育課］　70,000 千円

令和９年度の開校を見据え、志木第二中学校区における義務教育学校の設置に向けた実施設計に着手します。

新 みつけようお気に入り保育園事業の実施　［保育課］　ゼロ予算事業

妊娠中から保育園を見学してもらうことで、保育園を身近な存在とし、在宅子育て家庭の孤立を防ぎます。

躍 …しき躍進計画３５関連事業
新 …新規事業

… 地域共生社会の実現に向けた関連事業

新 **北美保育園建替えに向けた設計　　［保育課］　　40,000 千円**

老朽化した北美保育園の建替えに向け、医療的ケア児や配慮を要する子どもなど、多様な保育ニーズや「こども誰でも通園制度」に対応できる保育園としての機能を盛り込むなど、令和１０年度のリニューアルオープンを目指して設計を実施します。

新 **朝のこどもの居場所づくりモデル事業の実施**
［子ども支援課］　　2,000 千円

子育てと仕事の両立を支援するため、小学校始業前の子どもの居場所づくりについて、埼玉県が実施する「朝のこどもの居場所づくりモデル事業」補助金を活用し、志木小学校をモデル校として開始します。

新 **こども家庭センターの設置**
［子ども支援課・健康増進センター］　　28,815 千円

妊娠、出産から子育てまで、切れ目のない迅速かつ包括的な支援を実施するとともに、児童虐待の予防に係る対応を強化するため、母子保健と児童福祉の両方の視点から、子どもや子育てに関する総合的な相談支援を一体的に行う「こども家庭センター」を設置します。

新 **こどもショートステイ事業の実施　　［子ども支援課］　　1,681 千円**

保護者の病気や育児疲れにより２歳から中学生までの子どもの養育が一時的に困難になった家庭を対象に、協力家庭において児童をお預かりします。

新 **産前・産後サポート事業の実施**
［子ども支援課・健康増進センター］　　1,542 千円

これまで心身に不調がある産後１年以内の産婦を対象として実施していた助産師やヘルパーを派遣する育児サポート事業について、ヘルパー派遣の対象を妊婦まで拡大し、妊娠期から切れ目のない子育て支援事業の充実を図ります。

躍 …しき躍進計画３５関連事業
新 …新規事業

… 地域共生社会の実現に向けた関連事業

新　ママサポあんしんタクシー事業の実施

［健康増進センター］　1,930 千円

多胎児または未就学児が２人以上いる妊産婦や未熟児養育医療の対象児のいる産婦に対し、通院や買い物などの外出時に利用したタクシー代の一部を助成することで、身体的・経済的負担の軽減を図ります。

新　産婦健康診査費用助成の拡充　［健康増進センター］　4,300 千円

概ね産後１か月までに受ける産婦健康診査の費用助成を、従来の１回から２回まで拡充し、産後における支援を充実します。

新　多胎児ピアサポーター育成事業の実施　［健康増進センター］　96 千円

多胎育児者同士の仲間づくりを目的に実施してきたグループ事業において、初めて多胎育児をする方の不安軽減を図るため、新たにピアサポーター育成事業へ展開することで、支援の輪を広げたコミュニティの創設につなげます。

新　住民税非課税世帯等の妊婦に対する初回産科受診料の助成

［健康増進センター］　30 千円

経済的な理由から妊娠診断の受診が遅れ、必要な支援を受けられないという状況を防ぐため、住民税非課税世帯または生活保護世帯の妊婦を対象に初回受診料を助成します。

新　小・中学校における乗り入れ指導の充実　［学校教育課］　15,892 千円

小中一貫教育の効果をより発揮できる指導体制を構築するため、新たに「コネクト支援教員」を配置することで、中学校の教員が小学校で授業を行う乗り入れ指導の充実を図ります。

新　中学校校内支援ルームの設置　［学校教育課］　11,555 千円

一人ひとりに合った学びの場を提供するため、県内でも初の取組となる不登校対策支援員を配置した校内支援ルームを市内全中学校に設置することで、決して誰一人取り残さない教育の実現に向けた支援体制を整えます。

新　志木第二小学校特別教室等空調設備設置工事の設計

［教育総務課］　8,172 千円

小学校の良好な教育環境を整備するため、志木第二小学校の特別教室等の空調設備の設置に向けた設計を実施します。

躍 …しき躍進計画３５関連事業
新 …新規事業

… 地域共生社会の実現に向けた関連事業

新　志木第二小学校の児童動線安全化事業の実施　［教育総務課］　22,000 千円

快適で安全な教育環境を整備するため、志木第二小学校敷地内の児童と自動車の動線を分離する工事を実施します。

新　志木第二中学校特別教室等空調設備設置工事の設計
［教育総務課］　16,890 千円

中学校の良好な教育環境を整備するため、志木第二中学校の柔剣道場及び特別教室等の空調設備の設置に向けた設計を実施します。

新　志木第二中学校体育館大規模改修工事の設計　［教育総務課］　18,007 千円

中学校の良好な教育環境を整備するため、志木第二中学校の体育館の大規模改修工事に向けた設計を実施します。

新　宗岡中学校給食室大規模改修工事の設計　［教育総務課］　11,088 千円

中学校の安全安心な給食の提供と給食調理現場の衛生環境向上のため、宗岡中学校の給食室の大規模改修工事に向けた設計を実施します。

新　「しきボラねっと」の創設　［長寿応援課］　5,958 千円

助け合いボランティア活動を推進するため、活動に対してボランティアスタンプを付与し、商品券と交換することができる仕組みを新たに設けることで、地域の助け合いや見守りをさらに推進するとともに、ボランティア活動者自身の介護予防や生きがいづくりにつなげます。

新　国際交流イベントの開催　［市民活動推進課］　10 千円

市内の国際交流団体及びサポートボランティアの方々と協力し、日本人住民と外国人住民との交流、相互理解を深めることを目的とした国際交流イベントを開催します。

・　第７次志木市男女共同参画基本計画の策定　［政策推進課］　11,082 千円

男女共同参画の基本目標を掲げた「第６次志木市男女共同参画基本計画」が令和７年度末に終期を迎えるため、令和６年度に実施した市民意識調査の結果等を取り入れながら、「第７次志木市男女共同参画基本計画」を策定します。

躍 …しき躍進計画３５関連事業
新 …新規事業

… 地域共生社会の実現に向けた関連事業

・ **志木っ子学校給食応援事業の実施**
（令和６年度繰越事業）　［学校教育課］　58,628 千円

高騰する食材料費の値上げ分についての補助を実施するとともに、小・中学校に通う子どもを３人以上養育している世帯に対し、３人目以降の給食費を無償化します。

・ **宗岡小学校給食室の大規模改修　［教育総務課］　266,783 千円**

小学校の安全安心な給食の提供と給食調理現場の衛生環境向上のため、宗岡小学校の給食室の大規模改修工事を実施します。

・ **宗岡中学校体育館の大規模改修　［教育総務課］　414,110 千円**

中学校の良好な教育環境を整備するため、宗岡中学校の体育館の大規模改修工事を実施します。

・ **志木中学校照明器具のＬＥＤ化　［教育総務課］　59,169 千円**

中学校の良好な教育環境を整備するため、志木中学校の照明器具をＬＥＤ化する工事を実施します。

・ **小・中学校防犯カメラ更新工事の実施　［教育総務課］　55,000 千円**

安全な教育環境を整備するため、小・中学校の防犯カメラの更新工事を実施します。

・ **高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施**
［健康政策課・保険年金課・長寿応援課］　8,437 千円

高齢者の特性及び個々の状況に応じたきめ細かな支援を実施するため、医療・健診・介護のデータを連携させ、高齢者の一人ひとりの健康状態に合わせた支援を行うとともに、新たに適正受診・適正服薬に向けて、薬剤師による戸別訪問などを行う重複頻回受診・重複多剤服薬者支援事業を実施します。

躍 …しき躍進計画３５関連事業
新 …新規事業

… 地域共生社会の実現に向けた関連事業

２　市民を支える快適なまちづくり

２－１　健康に暮らせるまちづくり
２－２　福祉が充実したまちづくり
２－３　豊かな文化を育むまちづくり
２－４　スポーツを楽しむまちづくり

躍　働く世代の健康づくり事業の推進　［健康政策課］　794 千円

働く世代の健康づくりを目的としたアウトドアヨガ事業について、近年の猛暑を踏まえ、夏季期間は「ナイトヨガ」を実施するとともに、日中の教室については、若い世代の方にこれまで以上に参加いただけるよう、４歳未満の子どもの保育ができる体制を整えます。

新　食と健康のスマート・マスター育成講座の実施　［健康政策課］　628 千円

地域における健康づくりの担い手のさらなる育成に向け、これまで実施していた「スマート・ウォーカー育成講座」と「しょく（食・職）場づくり講座」を統合し、新たに「食と健康のスマート・マスター育成講座」としてスタートします。

新　ＡＹＡ世代がん患者在宅療養費用の助成　［健康政策課］　959 千円

１８歳以上４０歳未満のＡＹＡ世代の終末期がん患者の方が、住み慣れた自宅で安心して過ごすことができるよう、在宅療養における生活支援に係る費用の一部を助成します。

新　医療的ケア者・児等の交流会の実施　［共生社会推進課］　30 千円

医療的ケア者・児等とその家族の孤立防止、育児の不安感を緩和するため、子育てや在宅生活の相談、経験者ならではの知恵や知識などを共有する交流会を実施します。

新　重症心身障がい児等在宅レスパイト事業の実施　［共生社会推進課］　2,520 千円

重症心身障がい児等の看護や介護を行う家族の心身の負担軽減を目的に、自宅に看護師等を派遣し、医療的ケアの提供や介助、見守り等を行います。

躍 …しき躍進計画３５関連事業
新 …新規事業

… 地域共生社会の実現に向けた関連事業

新　戦後８０周年平和祈念事業の実施　　［生活援護課］　　1,375 千円

戦後８０周年の節目にあたり、戦争で亡くなられた方々を追悼するとともに、多くの市民の方々に、戦争の悲惨さと平和の尊さを伝えていくことを目的とした戦後８０周年平和祈念式典を開催します。

新　図書館システムの更新　　［柳瀬川図書館］　　47,351 千円

図書館システムを更新することで、図書館ホームページの資料検索結果への表紙の画像の表示や、図書館が保有していない図書のリクエストの電子申請を可能にするなど、オンラインサービスを充実させます。

新　あかちゃんタイムの実施　　［柳瀬川図書館］　　9 千円

小さな子どもがいる保護者も気兼ねなく本に親しむことができる「あかちゃんタイム」を月１回設けます。

新　文化・芸術活動補助活性化事業の拡充　　［生涯学習課］　　534 千円

新複合施設の着工時期見直しにより舞台発表の場が減少するなどの影響がある社会教育関係団体に対し、市外ホール施設の利用支援を含めた補助を拡充するとともに、市広報やホームページを活用した団体プロモーションを行うなど、関係団体の活動活性化につながる支援の強化を図ります。

新　郷土資料館及び埋蔵文化財保管センターの再整備

［生涯学習課］

令和７年度計上額　　276,340 千円

継　続　費　総　額　　413,600 千円

郷土資料館と埋蔵文化財保管センターを複合化し、新たな展示スペースや体験スペースを設けるなど、郷土資料を総合的に保存活用するための拠点となる施設の整備に向け、令和７年度は建設工事に着手します。

新　常設アーバンスポーツエリアの整備　　［生涯学習課］　　1,221 千円

いろは親水公園左岸に試行的に設置したアーバンスポーツエリアについて、若い世代を中心に多くの方々に利用されていることから、イベント開催日やいろは親水公園ウォーターパーク開催期間などを除く、午前９時から午後５時まで、常設エリアとして開放します。

新 **秋ケ瀬スポーツセンター等再整備事業の推進**

［生涯学習課］

令和７年度計上額　153,000 千円

継　続　費　総　額　917,600 千円

秋ケ瀬スポーツセンターと武道館を複合化し、新たに柔道・剣道などもできる機能も設置するほか、会議室や集会スペースを確保するなど、宗岡地区のコミュニティ拠点ともなる施設の整備に向け、令和７年度は解体工事及び建設工事に着手します。

新 **簡易ナイター設備貸出事業の実施**　**［生涯学習課］**　**2,400 千円**

夜間でも屋外スポーツを楽しめる機会を創出するため、秋ケ瀬総合運動場の利用者に対する簡易ナイター設備の貸出事業を試行的に実施します。

・ **水道基本料金減免事業の実施**
（令和６年度繰越事業）

［共生社会推進課・上下水道総務課］　101,000 千円

エネルギーや食料品価格等の物価高騰の影響を受ける生活者や事業者を支援するため、水道基本料金を６か月間５０％減免します。

躍 …しき躍進計画３５関連事業
新 …新規事業

… 地域共生社会の実現に向けた関連事業

３　活力と潤いのあるまちづくり

３－１　地域産業が活発なまちづくり
３－２　魅力的なまちづくり
３－３　水と緑にあふれるまちづくり
３－４　地球環境にやさしいまちづくり
３－５　資源循環型のまちづくり

躍 新 志木市民花火大会の支援（観光協会補助事業）

［産業観光課］　15,000 千円

コロナ禍を経て１０年ぶりに開催される志木市民花火大会を支援し、本市の魅力を発信するとともに、市民のふるさと意識の高揚につなげます。

躍 まちづくり会社との連携による中心市街地活性化の推進

［産業観光課］　33,276 千円

中心市街地のさらなる活性化に向け「志木街づくり株式会社」と連携し、新たにチャレンジショップを立ち上げ運営するほか、中心市街地新規出店支援センターの運営や創業を考える方を対象としたセミナーの開催、中心市街地の回遊促進を目的とした志木街バルの開催など、中心市街地の活性化に向けた取組を推進します。

躍 空き店舗活用事業の推進　［産業観光課］　9,420 千円

市内商工業の振興を図るため、空き店舗を活用して、市内で新たな事業を行う事業者を対象に店舗家賃及び改装費の補助を行うとともに、中心市街地エリアにおいて住居や倉庫、蔵などの建物を店舗等にリノベーションした所有者に対し整備費用の一部の補助を実施します。

躍 中小企業等融資利子補給制度における利子補給の推進

［産業観光課］　700 千円

市の中小企業等融資制度を利用した方に対して利子補給を行うことで、融資の負担を軽減するとともに、中心市街地エリアにおいて事業を行う事業者に対しては、最長５年間、利子を全額補給します。

躍 …しき躍進計画３５関連事業
新 …新規事業

… 地域共生社会の実現に向けた関連事業

躍 志木市中心市街地新築等事業の推進　　［産業観光課］　　2,000 千円

中心市街地のさらなる活性化に向け、中心市街地の区域内に１階を商業施設として建物を新築または増築した場合に、２００万円を上限に整備費用の補助を実施します。

新 ひばり児童公園トイレ及び園路改修の設計　［都市計画課］　　6,226 千円

ひばり児童公園のトイレは設置後３０年が経過して老朽化が進んでおり、バリアフリー化も行われていないことから、誰もが安全で安心に利用できるようにトイレの改修と園路のバリアフリー化に向けた設計を実施します。

・ かすみ児童公園の改修　　［都市計画課］　　60,000 千円

誰もが快適に利用できる公園づくりを進めるため、老朽化により現在は利用を休止している、かすみ児童公園の水遊び場について、親子で楽しみ、憩うことができる新たな施設として、令和８年度リニューアルオープンに向け、改修工事を実施します。

躍 …しき躍進計画３５関連事業
新 …新規事業

… 地域共生社会の実現に向けた関連事業

４　未来を支えるまちづくり

４－１　都市基盤を生かしたまちづくり
４－２　交通の利便性が高いまちづくり
４－３　安全で安心なまちづくり
４－４　災害に強いまちづくり

躍　新複合施設建設事業の推進　　［新複合施設建設推進室］　　36,859 千円

発注方式等の見直し検討を行っている新複合施設建設について、ＥＣＩ方式による発注が、最も実現性が高く、かつスケジュール短縮にもつながると判断したことから、今後、ＥＣＩ方式による発注に向け、事業者を選定するための条件整理や公募要項の作成などの準備を進め、令和９年度の工事着手を目指します。

躍　歩道の快適化の推進　　［道路課］　　68,200 千円

誰もが安心して生活できる道路環境を整備するため、市道１００１号線を含む２路線について、街路樹の根上がりによる段差の解消や視覚障がい者に交差点位置を知らせる警告ブロックの設置など、バリアフリー化を図る歩道改修を実施します。

新　街路樹診断の実施　　［道路課］　　33,000 千円

近年の気象災害等による倒木の発生や街路樹保全の観点から、街路樹の診断を実施します。

新　柳瀬川駅前自転車駐車場照明器具のＬＥＤ化
［都市計画課］　　24,000 千円

施設の良好な照明環境を整備するため、柳瀬川駅前自転車駐車場の照明器具をＬＥＤ化する工事を実施します。

新　志木駅東口地下駐車場安心・安全化修繕計画の改定
［都市計画課］　　9,812 千円

志木駅東口地下駐車場における第１期安心・安全化修繕計画が終了することから、引き続き、計画的な修繕を行うため、計画の改定を行います。

躍 …しき躍進計画３５関連事業
新 …新規事業

… 地域共生社会の実現に向けた関連事業

新 **雨水浸透井戸の設置検討　［道路課］　6,200 千円**

大雨による内水被害や道路冠水対策として、柏町や幸町の高台地域に、雨水を地下に浸透させるための浸透井戸の設置に向けて、現地調査を実施するとともに、必要な大きさや深さを検証し、効果的な整備手法を検討します。

新 **災害時自動架電システムの導入　［防災危機管理課］　7,079 千円**

水害発生時において、誰一人取り残さない防災体制を構築するため、デジタル機器等で自ら避難情報を取得することが困難な高齢者等を対象に、ご自宅の電話や携帯電話の番号を登録することで、避難情報を得ることができる自動架電システムを導入します。

新 **災害用トイレトラック及び簡易ベッドの整備**
（令和６年度繰越事業）　［防災危機管理課］　46,860 千円

災害時における避難者の心身のストレス軽減を図るため、新たに１，３００台の簡易ベッドを整備するとともに、どこへでも移動することができ、避難所へ到着後、すぐに使用することができる災害用トイレトラックを導入します。

・ **都市計画マスタープラン実現化計画の策定　［都市計画課］　8,958 千円**

中心市街地の活性化につなげるため、志木駅東口の商業地域について、商業施設のさらなる集積に向け、一定の条件に基づく容積率の緩和など、新たなまちづくりのルール策定を進めます。

・ **中央通停車場線の整備促進　［都市計画課］　14,736 千円**

都市機能の充実を図るため、県が施行する都市計画道路中央通停車場線の整備に対し、事業費の一部を負担します。令和７年度は、第３工区（昭和新道先から富士見大原線まで）において、引き続き管路工事、用地買収などが実施されます。

・ **道路環境の整備（道路緊急維持補修）　［道路課］　135,849 千円**

舗装の劣化等による事故を未然に防止すべく、舗装の長寿命化修繕計画に基づき６路線の舗装修繕工事を実施します。併せて、損傷や破損した道路施設を緊急または随時、必要な補修・修繕工事を実施します。

躍 …しき躍進計画３５関連事業
新 …新規事業

… 地域共生社会の実現に向けた関連事業

・ **橋りょう長寿命化修繕の実施** **［道路課］** **157,553 千円**

橋りょうの長寿命化と安全性・信頼性を確保するため、富士見橋の橋桁の塗装及び補修工事を実施するほか、市内の橋長１５メートル以下の橋りょう１０橋について定期点検を行います。

・ **宗岡志木環状線の整備** **［道路課］** **85,696 千円**

誰もが安心して生活できる道路環境を整備するため、都市計画道路宗岡志木環状線の事業区域内の一部で工事及び用地買収を実施します。

・ **志木駅東口ペデストリアンデッキ改修基本設計の実施**
［道路課］ **40,524 千円**

老朽化した施設の改修に併せ、中心市街地のさらなる活性化への大きな起爆剤とすべく、令和６年度に実施したワークショップでの意見を反映した、新たな形での施設整備に向けた基本設計を実施します。

・ **生活道路の快適化** **［道路課］** **148,978 千円**

身近な生活道路において、狭あい道路や水たまり等の解消を図るため、道路の拡幅整備などを行う生活道路快適化事業を推進します。令和７年度は、市道２１１９号線道路詳細設計及び用地路線測量を行うとともに、市道２２５５－２号線を含む３路線について、道路改良工事を実施します。

・ **住宅の耐震化事業** **［建築開発課］** **9,000 千円**

志木市建築物耐震改修促進計画に基づき、市内のマンションが耐震診断を実施する際の事業費の一部を補助します。

・ **水道施設の耐震化** **［水道施設課］** **136,235 千円**

地震による災害に備え、市民生活への影響を最小限に抑えるため、被災時においても水道水を安定供給できるよう、耐震化計画に基づき、水道管路の耐震化を進めます。

・ **浄水場施設の更新** **［水道施設課］** **296,972 千円**

浄水場施設の電気・機械設備の予防保全のため、劣化状況及び設備等の重要度分類による効率的な設備の更新を実施します。

・ **安全かつ清浄な水の供給を確保　　［水道施設課］　　9,490 千円**

市民へ良質な水道水を供給するため、水質監視体制を確立し、給水する水道水の安全を図ります。

・ **災害備蓄用飲料水の製造　　［水道施設課］　　911 千円**

災害時の備蓄用に供するため、井戸水を活用したペットボトル水を製造するとともに、志木市の地下水及び水道事業のＰＲを図ります。

・ **水道漏水調査の実施　　［水道施設課］　　6,259 千円**

漏水量の縮減と道路陥没事故の未然防止を図るため、重要幹線を定点監視するとともに、漏水の多い塩化ビニール管の漏水調査を実施します。

・ **雨水管理総合計画の策定　　［下水道施設課］　　17,231 千円**

近年頻発する局所的な豪雨による水害を予防するため、過去の水害履歴や浸水想定シミュレーションを基に雨水管理総合計画を策定します。

・ **排水機場等の強化　　［道路課］　　354,156 千円**

災害発生の予防及び災害拡大を防止するため、緊急自然災害防止対策事業計画に基づき、田子山排水機場、田子山下ポンプ場、郷士排水機場、下の谷排水機場の雨水排水ポンプの更新、改修を実施するほか、谷津地調整池ポンプ場、味場排水機場の電気設備の更新、味場排水機場への除塵設備の設置を実施します。

・ **館大排水路の改修　　［道路課］**

令和７年度計上額　　462,000 千円
継　続　費　総　額　　770,000 千円

坂下橋下流の館大排水路付近における住環境の改善及び防災対策を講じるため、令和５年度に実施した排水路の地質調査及び水路の遊歩道化に向けた実施設計に基づき、引き続き改修工事を実施します。

５　健全でわかりやすい行政運営

５－１　健全な行財政のまちづくり
５－２　様々な情報にふれられるまちづくり

新　市の保有する債権の適正管理の推進　　［収納管理課］　　44 千円

「志木市債権管理条例」を制定し、市税や国民健康保険税のほか、保育料なども含む、市が保有するすべての債権の統一した事務処理ルールを定めることで、債権管理体制をより強化します。

新　電子申請システムの機能拡充　　［デジタル推進課］　　1,427 千円

「市役所に行かなくていい」仕組みづくりをさらに推進するため、電子申請システムにオンライン決済機能を追加し、手数料などの支払いが伴う手続きの電子申請を可能にします。

新　音声データの自動テキスト化サービスの導入
［デジタル推進課］　　605 千円

会議録作成などの事務の効率化を図り、市民サービスの向上につなげるため、ＡＩ技術を活用した音声データの自動テキスト化サービスを導入します。

新　志木市職員の働き方改革推進事業の実施　　［人事課］　　ゼロ予算事業

「職員の働き方改革」と「デジタル市役所の活用による市民サービス向上」のため、庁舎開庁時間の変更やビジネスカジュアルの導入などの働き方改革推進事業を実施します。

【開庁時間変更（令和７年４月１日から）】
市役所本庁舎や水道庁舎等：午前８時４５分から午後４時３０分まで
※志木市民サービスステーションや柳瀬川駅前出張所、図書館、保育園等の施設利用時間は従来どおり。

新　広報しき全戸配布の実施　　［市政情報課］　　2,287 千円

町内会に配布協力をいただいている「広報しき」について、会員の高齢化、共働き世帯の増加といった理由から、配布に負担を感じているという声もあることから、令和８年１月より、配布事務を民間事業者へ委託し、全戸に直接配布する方式に変更することで、町内会の負担の軽減につなげます。

躍 …しき躍進計画３５関連事業
新 …新規事業

… 地域共生社会の実現に向けた関連事業

・ **第六次志木市総合振興計画・第三期まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定　［政策推進課］　29,049 千円**

まちの将来像を掲げた「志木市将来ビジョン（第五次志木市総合振興計画）後期実現計画」等が令和７年度末に終期を迎えるため、令和６年度に実施した市民意識調査、市民ワークショップでの貴重なご意見を踏まえ、未来に夢と希望が持てるまちづくりを推進するための計画を策定します。

・ **市税等の徴収強化の推進　［収納管理課・保険年金課］　15,289 千円**

収納率向上に向けた取組として、市税等の期限内納付を促進するため、引き続きキャッシュレス決済やショートメッセージ催告システムを活用し、納税者の利便性を図ります。

・ **ふるさと応援資金・特産品お届け事業の充実　［財政課］　40,342 千円**

寄附受入総額の増加を図るため、寄附申込ができるポータルサイトについて、令和６年度に追加した「Ａｍａｚｏｎふるさと納税」に加え、新たに「ふるなび」を導入するとともに、寄附者へ贈る特産品の充実を図ります。

・ **統合型内部情報システムの導入　［デジタル推進課］　60,376 千円**

市役所内部事務の効率化及び意思決定の迅速化を図るとともに、公文書のさらなるペーパーレス化を推進するため、令和６年度から構築を進めている人事給与・電子決裁・文書管理・庶務事務及び財務会計システムを統合化した内部情報システムの運用を開始します。

・ **朝霞地区４市共用火葬場の設置検討　［政策推進課］　25,002 千円**

志木市、朝霞市、和光市及び新座市で構成する協議会において検討を進めている４市共用火葬場の設置について、令和６年度に策定した朝霞地区４市共用火葬場設置基本構想に基づき、基本計画を策定するとともに、民間事業者のノウハウを活用した施設の整備や運用についての調査を実施します。

まちづくりサポート基金活用事業

まちづくりサポート基金を財源として以下の事業を実施し、ご寄附をいただいた方々からの「志木市のまちづくりを応援したい」という想いをかたちにします。

・志木市におまかせコース　3,128 千円

災害時における避難者のストレス軽減のため、簡易トイレを追加購入するとともに、各避難所における生活環境の向上を目的に引き続き発動発電機を追加配備することで防災備蓄品の充実を図ります。また、ウォーキングや通勤、通学、イベント時の利便性の向上を図るため、市庁舎グランドテラス周辺に時計塔を設置します。

・環境保全・地域経済の充実コース　693 千円

広報大使であるカパルの遠征等に係る活動費の一部を補助することに加え、いろは親水公園エリア内における鯉のぼり掲揚事業や観光ガイドブックを作成することで、志木市の魅力を広く発信し、にぎわいの創出につなげます。

・子育て支援・福祉環境の充実コース　4,081 千円

市役所窓口における会話サポートのための軟骨伝導イヤホンを購入するほか、子育て支援センターや保育園で活用する玩具等の購入、いろは健康ポイント事業の専用端末の追加整備を行うなど、子育て支援・福祉環境等の充実を図ります。

・都市基盤の充実コース　5,657 千円

円滑な道路交通を確保するため、カーブミラーや道路標示等を適切に整備するとともに、劣化が著しい公園遊具の更新をすることで、安全で安心に利用できる都市環境を整備します。

・教育環境の充実コース　8,719 千円

市内小・中学校の図書資料を充実させるとともに、文化体験道場事業用の体験道具を整備するほか、秋ケ瀬総合運動場における簡易ナイター実証事業や常設アーバンスポーツエリアの整備をするなど、教育・スポーツ環境の充実を図ります。

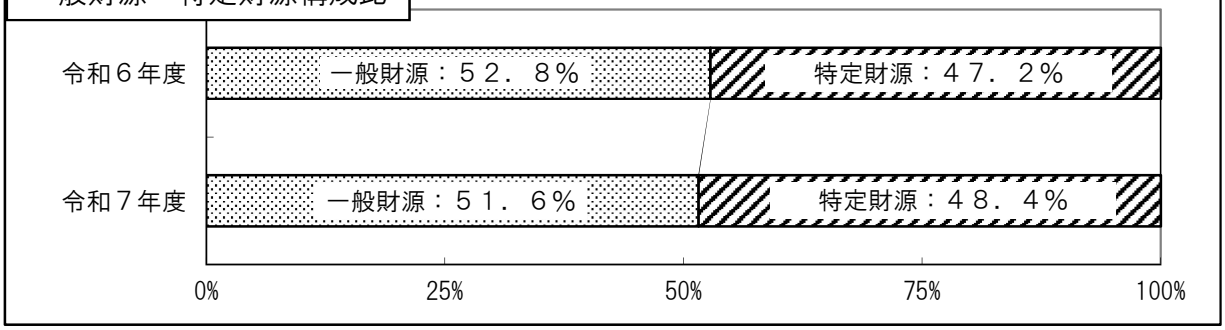
Ⅲ　令和７年度 一般会計の概要

１　歳　　入

（単位：千円・％）

項　　目		令和７年度	令和６年度	増減額	増減率
予　算　規　模　A		**32,406,000**	**30,454,000**	**1,952,000**	**6.4**
	市税	11,624,206	10,801,599	822,607	7.6
	地方譲与税	106,500	107,500	△ 1,000	△ 0.9
	利子割交付金	10,000	3,000	7,000	233.3
	配当割交付金	95,000	70,000	25,000	35.7
	株式等譲渡所得割交付金	95,000	60,000	35,000	58.3
	ゴルフ場利用税交付金	5,000	3,000	2,000	66.7
	法人事業税交付金	80,000	70,000	10,000	14.3
	地方消費税交付金	1,600,000	1,500,000	100,000	6.7
	環境性能割交付金	21,000	20,000	1,000	5.0
	地方特例交付金	71,000	500,000	△ 429,000	△ 85.8
	地方交付税	3,000,000	2,880,000	120,000	4.2
	交通安全対策特別交付金	6,000	7,000	△ 1,000	△ 14.3
一般財源計　B（臨時財政対策債含む）		**16,713,706**	**16,092,099**	**621,607**	**3.9**
	分担金及び負担金	396,117	353,190	42,927	12.2
	使用料及び手数料	125,257	122,502	2,755	2.2
	国庫支出金	6,398,823	5,071,101	1,327,722	26.2
	県支出金	2,615,110	2,238,703	376,407	16.8
	財産収入	23,865	20,762	3,103	14.9
	寄附金	43,002	57,002	△ 14,000	△ 24.6
	繰入金	2,787,467	2,483,625	303,842	12.2
	繰越金	400,000	400,000	0	0.0
	諸収入	257,353	168,416	88,937	52.8
	市債	2,645,300	3,516,600	△ 871,300	△ 24.8
	（うち臨時財政対策債）	（ 0 ）	（ 70,000 ）	（△ 70,000 ）	（皆減 ）
特定財源計（臨時財政対策債除く）		**15,692,294**	**14,361,901**	**1,330,393**	**9.3**
一般財源比率　B ／ A		**51.6**	**52.8**		

一般財源・特定財源構成比



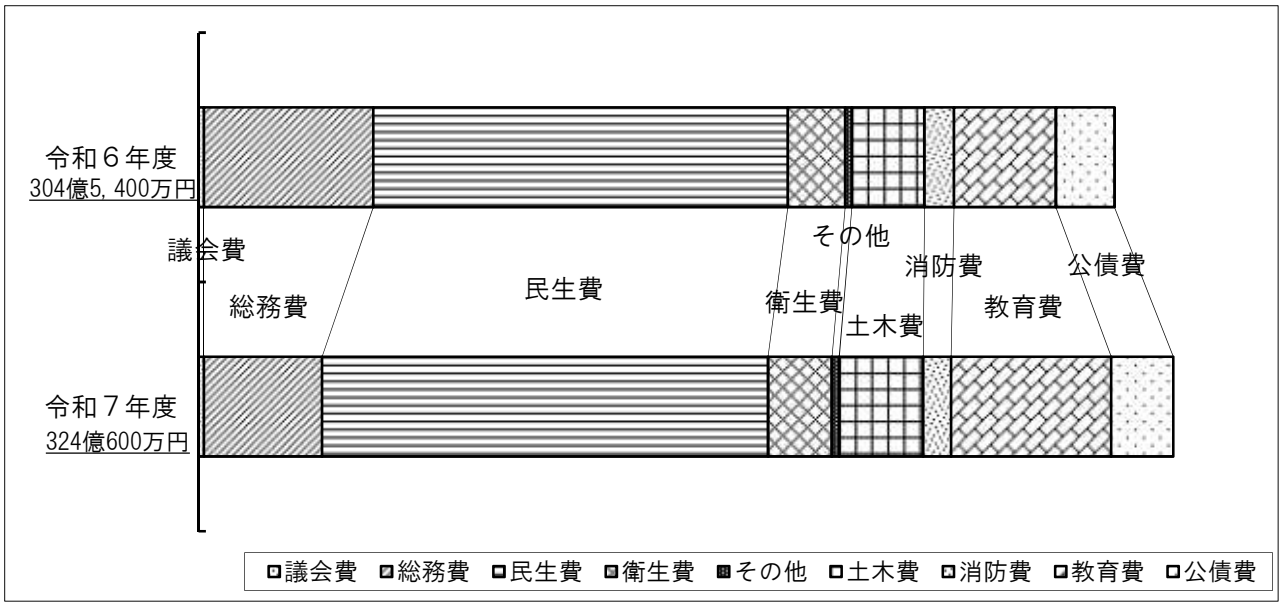
（注）ここでの一般財源は、国の地方財政対策に基づく分類であり、予算書の分類とは異なります。

２　歳　出（目的別）

（単位：千円・％）

目　的　別	令和７年度		令和６年度		増減比較	
	予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
議　会　費	184, 320	0. 6	185, 915	0. 6	△1, 595	△0. 9
総　務　費	3, 931, 276	12. 1	5, 630, 941	18. 5	△ 1, 699, 665	△ 30. 2
民　生　費	14, 824, 346	45. 7	13, 777, 580	45. 2	1, 046, 766	7. 6
衛　生　費	2, 120, 254	6. 5	1, 907, 737	6. 3	212, 517	11. 1
労　働　費	32, 463	0. 1	26, 323	0. 1	6, 140	23. 3
農林水産業費	39, 382	0. 1	51, 256	0. 2	△ 11, 874	△ 23. 2
商　工　費	141, 229	0. 4	111, 040	0. 4	30, 189	27. 2
土　木　費	2, 789, 357	8. 6	2, 414, 456	7. 9	374, 901	15. 5
消　防　費	928, 999	2. 9	983, 444	3. 2	△ 54, 445	△ 5. 5
教　育　費	5, 320, 461	16. 4	3, 387, 744	11. 1	1, 932, 717	57. 1
公　債　費	2, 063, 913	6. 4	1, 947, 564	6. 4	116, 349	6. 0
予　備　費	30, 000	0. 1	30, 000	0. 1	0	0. 0
合　計	32, 406, 000	100. 0	30, 454, 000	100. 0	1, 952, 000	6. 4

（注）構成比は、表示単位未満の四捨五入の関係で、合計と一致しない場合があります。

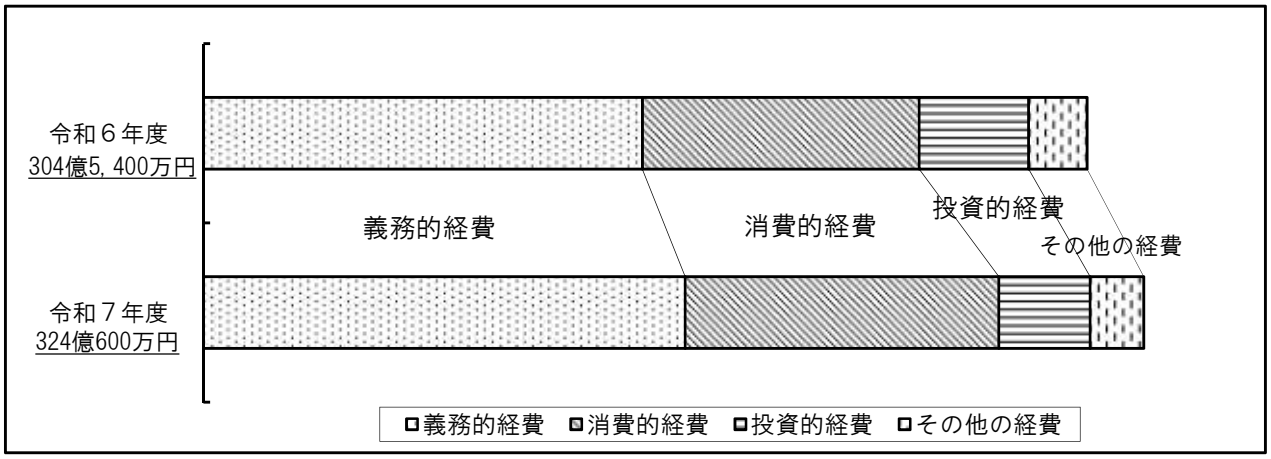


３　歳　出（性質別）

（単位：千円・％）

	性質別	令和７年度		令和６年度		増減比較	
		予算額	構成比	予算額	構成比	増減額	増減率
義務的経費	人件費	4,837,986	14.9	4,595,120	15.1	242,866	5.3
	扶助費	9,704,396	29.9	8,586,910	28.2	1,117,486	13.0
	公債費	2,063,913	6.4	1,947,564	6.4	116,349	6.0
	計	16,606,295	51.2	15,129,594	49.7	1,476,701	9.8
消費的経費	物件費	6,057,712	18.7	4,909,310	16.1	1,148,402	23.4
	維持補修費	307,383	0.9	349,640	1.1	△ 42,257	△ 12.1
	補助費等	4,445,451	13.7	4,279,739	14.1	165,712	3.9
	計	10,810,546	33.3	9,538,689	31.3	1,271,857	13.3
投資的経費	普通建設事業費（補助事業）	289,553	0.9	96,116	0.3	193,437	201.3
	普通建設事業費（単独事業）	2,851,954	8.8	3,677,185	12.1	△ 825,231	△ 22.4
	計	3,141,507	9.7	3,773,301	12.4	△ 631,794	△ 16.7
その他の経費	貸付金	8,534	0.0	7,780	0.0	754	9.7
	積立金	40,737	0.1	46,390	0.2	△ 5,653	△ 12.2
	繰出金	1,768,381	5.5	1,928,246	6.3	△ 159,865	△ 8.3
	予備費	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
	計	1,847,652	5.7	2,012,416	7.0	△ 164,764	△ 8.2
合計		32,406,000	100.0	30,454,000	100.0	1,952,000	6.4

（注）構成比は、表示単位未満の四捨五入の関係で、合計と一致しない場合があります。



４　主 な 増 減

（１）　歳入

①　市税は増収見込み↑　　対前年度比＋8 億 2,260 万 7 千円（＋7.6%）

市税は、全体的に前年度より増と見込みました。なお、歳入全体に占める割合は３５．９％となっています。

【主な市税の増減】

市税の名称	予算額 （対前年度比）	主な増減の要因
個人市民税	5,676,598 千円 （＋689,906 千円）	・最低賃金の引上げをはじめとする賃金上昇による増 ・定額減税の影響解消による増
法人市民税	453,649 千円 （＋102,693 千円）	・企業収益改善による増 ・法人設立数の増加による増
固定資産税	4,310,100 千円 （＋28,911 千円）	・家屋の新増築による増
都市計画税	740,604 千円 （＋4,817 千円）	・家屋の新増築による増

②　国庫支出金は増加↑　　対前年度比＋13 億 2,772 万 2 千円（＋26.2%）

子育てのための施設等利用給付交付金が減となったものの、児童手当負担金及びデジタル基盤改革支援補助金が増となったことに加え、子どものための教育・保育給付費交付金が増となったことなどにより、対前年度比で増となっています。

【主な内容】

・児童手当負担金　：　1,531,894 千円（対前年度比 ＋ 725,694 千円）
・デジタル基盤改革支援補助金　：　229,670 千円（対前年度比 ＋ 229,670 千円）
・子どものための教育・保育給付費交付金　：　1,491,621 千円（対前年度比 ＋ 171,991 千円）
・子育てのための施設等利用給付交付金　：　122,544 千円（対前年度比 △ 21,144 千円）

③　県支出金は増加↑　　対前年度比＋3 億 7,640 万 7 千円（＋16.8%）

地域密着型サービス等整備事業費補助金が減となったものの、公立学校情報機器整備費補助金及び子どものための教育・保育給付費交付金の増に加え、参議院議員通常選挙委託金が増となったことなどにより、対前年度比で増となっています。

【主な内容】

・公立学校情報機器整備費補助金　：　251,973 千円（対前年度比 ＋ 251,973 千円）
・子どものための教育・保育給付費交付金　：　609,106 千円（対前年度比 ＋ 58,981 千円）
・参議院議員通常選挙委託金　：　47,190 千円（対前年度比 ＋ 47,190 千円）
・地域密着型サービス等整備事業費補助金　：　0 千円（対前年度比 △ 46,656 千円）

④　市債（借金）は減少↓　　対前年度比△8 億 7,130 万円（△24.8%）

秋ケ瀬スポーツセンター等再整備事業債や宗岡中学校体育館大規模改修事業債の増に加え、郷土資料館及び埋蔵文化財保管センター再整備事業債が増となったものの、新複合施設建設事業債が減となったことなどにより、対前年度比で減となっています。

【主な内容】

・秋ケ瀬スポーツセンター等再整備事業債　：　380,700 千円（対前年度比 ＋　341,100 千円）
・宗岡中学校体育館大規模改修事業債　：　310,400 千円（対前年度比 ＋　301,000 千円）
・郷土資料館及び埋蔵文化財保管センター再整備事業債：　248,700 千円（対前年度比 ＋　222,200 千円）
・新複合施設建設事業債　：　0 千円（対前年度比 △2,123,300 千円）

【参考】一般会計の市債残高の状況

年度	令和４年度末	令和５年度末	令和６年度末（見込）	令和７年度末（見込）
建設事業債	12,973,175 千円	13,202,645 千円	13,939,101 千円	15,468,347 千円
その他	10,373,166 千円	9,648,068 千円	8,851,905 千円	7,995,228 千円
合計	23,346,341 千円	22,850,713 千円	22,791,006 千円	23,463,575 千円

⑤　繰入金は増加↑　　対前年度比＋3 億 384 万 2 千円（＋12.2%）

新複合施設建設にかかる公共施設安心安全化基金からの繰入金が減となったものの、収支不足額が増となり、財政調整基金からの繰入金が前年度より増となったことから、対前年度比で増となっています。

また、ふるさと応援資金等でいただいた寄附金を積み立てているまちづくりサポート基金から繰入を行い、寄附者の想いをかたちにできるよう意向に沿った事業へ活用します。

【主な内容】

・財政調整基金繰入金　：　2,408,670 千円（対前年度比 ＋ 332,284 千円）
・公共施設安心安全化基金繰入金　：　351,516 千円（対前年度比 △　1,789 千円）
・まちづくりサポート基金繰入金　：　22,278 千円（対前年度比 △　26,653 千円）

【参考】一般会計の主な基金残高の状況

年度	令和４年度末	令和５年度末	令和６年度末（見込）※	令和７年度末（見込）※
財政調整基金	2,847,064 千円	2,909,526 千円	3,043,284 千円	635,115 千円
公共施設安心安全化基金	2,192,821 千円	2,448,378 千円	2,304,302 千円	1,955,786 千円
まちづくりサポート基金	92,801 千円	74,969 千円	35,273 千円	33,208 千円

※財政調整基金、公共施設安心安全化基金及びまちづくりサポート基金は、令和７年度末残高見込みに運用利子積立金を含む。

（２）　歳出（目的別）

①　教育費は増加↑　　対前年度比＋19 億 3,271 万 7 千円（＋57.1%）

小学校指導用教材購入費などが減となったものの、秋ケ瀬スポーツセンター等再整備事業や宗岡中学校体育館大規模改修工事の増などにより、対前年度比で増となっています。

【主な内容】

・秋ケ瀬スポーツセンター等再整備事業	：	423,000 千円（対前年度比	＋	423,000 千円）
・宗岡中学校体育館大規模改修工事	：	414,110 千円（対前年度比	＋	414,110 千円）
・ＧＩＧＡスクール端末入替購入費	：	380,540 千円（対前年度比	＋	380,540 千円）
・郷土資料館及び埋蔵文化財保管センター再整備	：	276,340 千円（対前年度比	＋	276,340 千円）
・宗岡小学校給食室大規模改修工事	：	266,783 千円（対前年度比	＋	266,783 千円）
・小学校指導用教材購入費	：	1,004 千円（対前年度比	△	48,101 千円）

②　民生費は増加↑　　対前年度比＋10 億 4,676 万 6 千円（＋7.6%）

国民健康保険特別会計繰出金などが減となったものの、児童手当や民間保育園の運営助成等などの増により、対前年度比で増となっています。

【主な内容】

・児童手当	：	1,900,090 千円（対前年度比	＋	725,870 千円）
・民間保育園の運営助成等	：	2,852,802 千円（対前年度比	＋	236,862 千円）
・自立支援介護・訓練等給付費	：	2,122,113 千円（対前年度比	＋	86,820 千円）
・子ども医療費	：	304,660 千円（対前年度比	＋	47,160 千円）
・国民健康保険特別会計繰出金	：	604,161 千円（対前年度比	△	193,899 千円）

③　土木費は増加↑　　対前年度比＋3 億 7,490 万 1 千円（＋15.5%）

宗岡志木環状線用地購入費などが減となったものの、館大排水路改修工事や富士見橋補修工事などの増により、対前年度比で増となっています。

【主な内容】

・館大排水路改修工事	：	462,000 千円（対前年度比	＋	154,000 千円）
・富士見橋補修工事	：	154,000 千円（対前年度比	＋	154,000 千円）
・味場排水機場受変電設備等更新工事	：	99,000 千円（対前年度比	＋	99,000 千円）
・下の谷排水機場３号ポンプ等改修工事	：	99,000 千円（対前年度比	＋	99,000 千円）
・宗岡志木環状線用地購入費	：	23,890 千円（対前年度比	△	107,842 千円）

④　総務費は減少↓　　対前年度比△16 億 9,966 万 5 千円（△30.2%）

基幹系システム標準化対応等委託料や戸籍振り仮名法改正対応窓口委託などが増となったものの、新複合施設建設工事などの減により、対前年度比で減となっています。

【主な内容】

・基幹系システム標準化対応等委託料	：	229,672 千円（対前年度比	＋	229,672 千円）
・戸籍振り仮名法改正対応窓口委託	：	47,734 千円（対前年度比	＋	47,734 千円）
・国勢調査事務	：	40,244 千円（対前年度比	＋	40,244 千円）
・第二次将来ビジョン等策定支援業務	：	28,545 千円（対前年度比	＋	28,545 千円）
・新複合施設建設工事等	：	0 千円（対前年度比	△	2,352,950 千円）

（３）　歳出（性質別）

①　物件費は増加↑　　対前年度比＋11 億 4,840 万 2 千円（＋23.4%）

ＧＩＧＡスクール端末入替購入費や基幹系システム標準化対応等委託料の増などにより、対前年度比で増となっています。

【主な内容】

・ＧＩＧＡスクール端末入替購入費	：380,540 千円	（対前年度比	＋　380,540 千円）
・基幹系システム標準化対応等委託料	：229,672 千円	（対前年度比	＋　229,672 千円）
・予防接種業務委託	：350,277 千円	（対前年度比	＋　100,739 千円）
・戸籍振り仮名法改正対応窓口委託	：　47,734 千円	（対前年度比	＋　　47,734 千円）
・図書館サービス管理システム更新	：　47,351 千円	（対前年度比	＋　　47,351 千円）

②　扶助費は増加↑　　対前年度比＋11 億 1,748 万 6 千円（＋13.0%）

児童手当や民間保育園の運営助成等の増などにより、対前年度比で増となっています。

【主な内容】

・児童手当	：1,900,090 千円	（対前年度比	＋　725,870 千円）
・民間保育園の運営助成等	：2,852,802 千円	（対前年度比	＋　236,862 千円）
・自立支援介護・訓練等給付費	：2,045,913 千円	（対前年度比	＋　　76,212 千円）
・子ども医療費	：　304,660 千円	（対前年度比	＋　　47,160 千円）

③　補助費等は増加↑　　対前年度比＋1 億 6,571 万 2 千円（＋3.9%）

地域密着型サービス等整備事業費補助金などが減になったものの、志木地区衛生組合負担金や民間保育園等運営改善費補助金の増などにより、対前年度比で増となっています。

【主な内容】

・志木地区衛生組合負担金	：668,334 千円	（対前年度比	＋　　48,682 千円）
・民間保育園等運営改善費補助金	：328,589 千円	（対前年度比	＋　　36,226 千円）
・下水道事業会計負担金	：415,518 千円	（対前年度比	＋　　26,218 千円）
・朝霞保健所管内小児救急医療支援事業補助金	：　25,244 千円	（対前年度比	＋　　25,244 千円）
・地域密着型サービス等整備事業費補助金	：　　0 千円	（対前年度比	△　　46,656 千円）

④　普通建設事業費は減少↓　　対前年度比△6 億 3,179 万 4 千円（△16.7%）

秋ケ瀬スポーツセンター等再整備事業や宗岡中学校体育館大規模改修工事などが増となったものの、新複合施設建設工事等などの減により、対前年度比で減となっています。

【主な内容】

・秋ケ瀬スポーツセンター等再整備事業	：423,000 千円	（対前年度比	＋　423,000 千円）
・宗岡中学校体育館大規模改修工事	：414,110 千円	（対前年度比	＋　414,110 千円）
・郷土資料館及び埋蔵文化財保管センター再整備	：276,340 千円	（対前年度比	＋　276,340 千円）
・宗岡小学校給食室大規模改修工事	：266,783 千円	（対前年度比	＋　266,783 千円）
・新複合施設建設工事等	：　　0 千円	（対前年度比	△2,352,950 千円）

Ⅳ　令和７年度 特別会計・企業会計の概要

１　特別会計・企業会計の予算概要

（１）　特 別 会 計

（単位：千円・％）

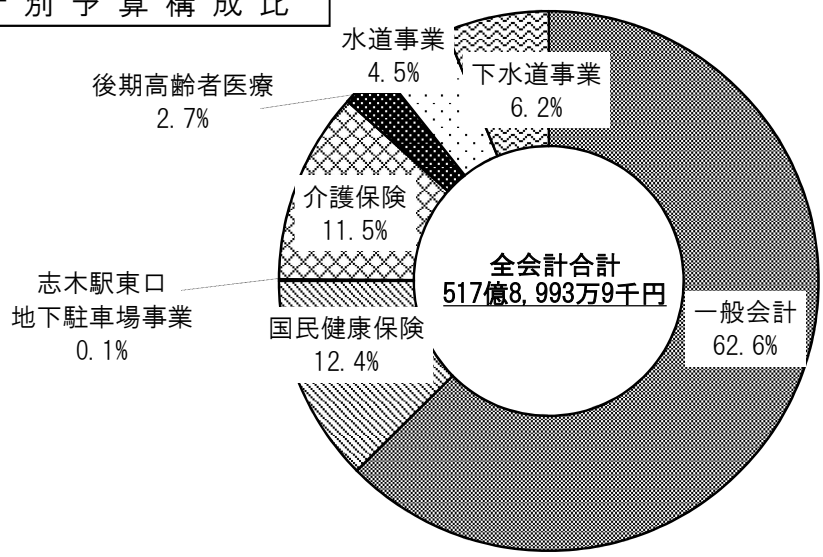
会計名称	令和７年度	令和６年度	増減額	増減率
国民健康保険	6,428,021	6,215,945	212,076	3.4
志木駅東口地下駐車場事業	40,521	40,987	△ 466	△ 1.1
介護保険	5,993,876	5,756,208	237,668	4.1
後期高齢者医療	1,377,195	1,312,537	64,658	4.9
合計	13,839,613	13,325,677	513,936	3.9

（２）　企 業 会 計

（単位：千円・％）

会計名称	令和７年度	令和６年度	増減額	増減率
水道事業	2,344,529	2,325,295	19,234	0.8
下水道事業	3,199,797	3,270,144	△ 70,347	△ 2.2
合計	5,544,326	5,595,439	△ 51,113	△ 0.9

会計別予算構成比



（３）　各会計への一般会計からの繰出状況

（単位：千円・％）

会計名称	令和７年度	令和６年度	増減額	増減率
国民健康保険	604,162	798,060	△ 193,898	△ 24.3
介護保険	929,432	902,793	26,639	3.0
後期高齢者医療	234,788	227,393	7,395	3.3
水道事業	6,752	12,111	△ 5,359	△ 44.2
下水道事業	415,518	389,300	26,218	6.7
合計	2,190,652	2,329,657	△ 139,005	△ 6.0

2 特別会計の概要

（単位：千円）

会計名称	予算額	本年度予算の主な内容			
		（歳入）		（歳出）	
国民健康保険	6,428,021	1 国民健康保険税	1,532,629	1 総務費	101,063
		2 国庫支出金	1	2 保険給付費	4,172,121
		3 県支出金	4,244,227	3 国保事業費納付金	1,945,074
		4 財産収入	1	4 保健事業費	187,046
		5 繰入金	604,162	5 基金積立金	1
		(1)一般会計繰入金	604,161	6 公債費	165
		(2)基金繰入金	1	7 諸支出金	12,551
		6 繰越金	10,000	8 予備費	10,000
		7 諸収入	37,001		

【予算の概要】
予算額は、歳入歳出とも64億2,802万1千円で、前年度と比較して2億1,207万6千円、3.4%の増となっています。
主な要因は、保険給付費、保健事業費などの支出の増によるものです。
一方、保険税収入については、被保険者数は減少するものの、1人あたり国保事業費納付金の金額が上昇していることから、保険税率の見直しを行い前年度と比較し1億8,252万3千円、13.5%の増の15億3,269万9千円を見込んでおります。
なお、国民健康保険については、自治体間の負担の公平性を確保する目的から、将来的に県内市町村の保険税率を統一化する方針が埼玉県から示されております。令和9年度には、県が示す標準保険税率を適用することが求められておりますが、当面の間は、一般会計から財源を繰り入れることにより、急激な税負担の増加を抑えます。

		（歳入）		（歳出）	
志木駅東口地下駐車場事業	40,521	1 財産収入	1	1 駐車場事業費	38,521
		2 繰入金	479	2 予備費	2,000
		3 繰越金	10		
		4 諸収入 （指定管理者納付金等）	40,031		

【予算の概要】
予算額は、歳入歳出とも 4,052万1千円で、前年度と比較して46万6千円、1.1%の減となっています。
歳入は指定管理者からの納付金、歳出は施設維持管理のための委託料、工事費が主なものとなっています。

（単位：千円）

会計名称	予算額	本年度予算の主な内容			
		（歳入）		（歳出）	
介　護　保　険	5,993,876	1　介護保険料	1,339,227	1　総務費	139,552
		2　国庫支出金	1,286,665	2　保険給付費	5,504,624
		3　支払基金交付金	1,526,107	3　地域支援事業費	345,336
		4　県支出金	856,352	4　財政安定化基金拠出金	1
		5　財産収入	10	5　基金積立金	18
		6　繰入金	983,415	6　公債費	334
		(1)一般会計繰入金	929,432	7　諸支出金	3,011
		(2)基金繰入金	53,983	8　予備費	1,000
		7　繰越金	10		
		8　諸収入	2,090		

【予算の概要】
予算額は、歳入歳出とも59億9,387万6千円で、前年度と比較して2億3,766万8千円、4.1％の増となっています。
被保険者数自体は横ばい傾向となっていますが、団塊の世代が75歳以上の後期高齢者に到達し、要介護・要支援認定者数は増加傾向を見せており、これに伴い保険給付費も増となっています。

		（歳入）		（歳出）	
後期高齢者医療	1,377,195	1　後期高齢者医療保険料	1,135,253	1　総務費	31,627
		2　国庫支出金	822	2　広域連合納付金	1,339,537
		3　一般会計繰入金	234,788	3　諸支出金	3,031
		4　繰越金	3,000	4　予備費	3,000
		5　諸収入	3,332		

【予算の概要】
予算額は、歳入歳出とも13億7,719万5千円で、前年度と比較して6,465万8千円、4.9％の増となっています。
主な要因は、被保険者数の増加などにより、支出が増加していることによるものです。
なお、保険料率は激変緩和措置が終了となり、令和7年度から賦課のもととなる所得金額が58万円以下の方につきましては、所得割率9.03％となります。また、全ての被保険者の賦課限度額が80万円となります。
主な歳出は、埼玉県後期高齢者医療広域連合への納付金となっています。

3 企業会計の概要

（1） 水道事業会計

《収益的収入及び支出》 （単位：千円、税込）

区分	予算額 令和7年度	予算額 令和6年度	比較	増減率（%）	説明
水道事業収益	1,436,271	1,419,097	17,174	1.2	
営業収益	1,349,333	1,338,751	10,582	0.8	水道料金 1,031,282　加入金 105,270 他会計補助金 101,000 他
営業外収益	86,937	80,344	6,593	8.2	預金利息 4,982　長期前受金戻入 80,016 他
特別利益	1	2	△ 1	△ 50.0	その他特別利益 1
水道事業費用	1,547,464	1,487,233	60,231	4.0	
営業費用	1,486,058	1,397,493	88,565	6.3	原水及び浄水費 521,768　配水及び給水費 140,980 業務費 198,766　総係費 144,838　減価償却費 427,296 他
営業外費用	41,405	69,739	△ 28,334	△ 40.6	企業債利息 27,093　支払消費税 12,983 他
特別損失	1	1	0	0.0	過年度損益修正損 1
予備費	20,000	20,000	0	0.0	
差引	△ 111,193	△ 68,136	△ 43,057		

《資本的収入及び支出》 （単位：千円、税込）

区分	予算額 令和7年度	予算額 令和6年度	比較	増減率（%）	説明
資本的収入	375,719	345,943	29,776	8.6	
企業債	373,300	335,000	38,300	11.4	浄水場設備更新事業 256,000 他
負担金	2,419	10,943	△ 8,524	△ 77.9	一般会計負担金 2,418 他
資本的支出	797,065	838,062	△ 40,997	△ 4.9	
建設改良費	538,999	567,186	△ 28,187	△ 5.0	改良工事費 216,161　量水器費 4,548 施設改良費 318,290
企業債償還金	258,066	270,876	△ 12,810	△ 4.7	企業債元金 258,066
差引	△ 421,346	△ 492,119	70,773		

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額421,346千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額48,586千円、過年度分損益勘定留保資金372,760千円で補塡するものとする。

《企業債残高及び償還内訳》 （単位：千円）

年度	元金	利子	合計	年度末企業債残高見込額
R7	258,066	27,093	285,159	2,938,467
R8	321,403	50,377	371,780	2,617,064
R9	313,167	44,813	357,980	2,303,897
R10	263,535	39,365	302,900	2,040,362

《1㎥あたりの供給単価及び給水原価 （税抜）》

区分	令和7年度	令和6年度
供給単価	142 円 80 銭	141 円 91 銭
給水原価	180 円 77 銭	169 円 71 銭
差額	△37 円 97 銭	△27 円 80 銭

供給単価 …… 給水収益 ／ 年間有収水量

給水原価 …… （経常費用－下水道事業負担分）－長期前受金戻入 ／ 年間有収水量

（2） 下 水 道 事 業 会 計

《収益的収入及び支出》 （単位：千円、税込）

区分	予算額 令和７年度	予算額 令和６年度	比較	増減率（%）	説明
下水道事業収益	1,960,815	1,917,835	42,980	2.2	
営業収益	1,341,633	1,297,179	44,454	3.4	下水道使用料 889,490　雨水処理負担金 369,305 他
営業外収益	619,180	620,654	△ 1,474	△ 0.2	他会計負担金 19,199　長期前受金戻入 596,676 他
特別利益	2	2	0	0.0	過年度損益修正益 2
下水道事業費用	2,088,907	1,963,984	124,923	6.4	
営業費用	1,957,441	1,809,933	147,508	8.1	管渠費(汚水・雨水) 237,645 ポンプ場費（汚水・雨水）123,084 館第一排水ポンプ場費 152,493 普及促進費 233 総係費 192,606 流域下水道維持管理費 388,469 減価償却費 862,909 他
営業外費用	111,464	134,049	△ 22,585	△ 16.8	企業債利息 51,309 他
特別損失	2	2	0	0.0	過年度損益修正損 2
予備費	20,000	20,000	0	0.0	
差引	△ 128,092	△ 46,149	△ 81,943		

《資本的収入及び支出》 （単位：千円、税込）

区分	予算額 令和７年度	予算額 令和６年度	比較	増減率（%）	説明
資本的収入	740,260	910,755	△ 170,495	△ 18.7	
企業債	457,600	520,600	△ 63,000	△ 12.1	公共・流域下水道事業債 457,600
他会計負担金	27,014	33,332	△ 6,318	△ 19.0	企業債償還に係る一般会計負担金 27,014
負担金	109,537	112,728	△ 3,191	△ 2.8	受益者負担金 1　工事負担金 109,536
補助金	111,283	206,500	△ 95,217	△ 46.1	国庫補助金（館ポ）No.1・No.2常用ポンプ更新工事 111,283
貸付金償還金	1,000	1,000	0	0.0	水洗便所改造資金融資預託金元金収入 1,000
諸収入	33,826	36,595	△ 2,769	△ 7.6	令和５年度館第一排水ポンプ場剰余金 32,531 他
資本的支出	1,110,890	1,306,160	△ 195,270	△ 14.9	
建設改良費	718,350	885,938	△ 167,588	△ 18.9	管渠整備費(汚水・雨水)256,729 ポンプ場整備費(汚水・雨水)52,545 館第一排水ポンプ場整備費 323,151 流域下水道整備費 85,925
積立金	33,826	36,595	△ 2,769	△ 7.6	館第一排水ポンプ場管理基金 33,826
貸付金	1,000	1,000	0	0.0	水洗便所改造資金融資預託金 1,000
企業債償還金	357,714	382,627	△ 24,913	△ 6.5	企業債元金 357,714
差引	△ 370,630	△ 395,405	24,775		

※資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額370,630千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額50,269千円、過年度分損益勘定留保資金320,361千円で補塡するものとする。

《企業債残高及び償還内訳》 （単位：千円）

年度	元金	利子	合計	年度末企業債残高見込額
R7	357,714	51,309	409,023	3,272,290
R8	297,124	58,257	355,381	2,975,166
R9	242,955	52,966	295,921	2,732,211
R10	214,830	48,617	263,447	2,517,381

《1㎥あたりの使用料単価及び汚水処理原価 （税抜）》

区分	令和７年度	令和６年度
使用料単価	113 円 00 銭	113 円 00 銭
汚水処理原価	131 円 61 銭	119 円 87 銭
差額	△18 円 61 銭	△6 円 87 銭

$\frac{\text{下水道使用料}}{\text{年間有収水量}}$

$\frac{\text{汚水処理費}}{\text{年間有収水量}}$